

三角山・大倉山・奥三角山 プチ縦走

実施日：H29年10月7日(土)

参加者：後藤 (CL)、石井 (SL)、藤木たか子、太田、門馬、近藤、佐藤、長沼、
八重樫 以上9名

10月7日(土)

6:00(発) ・ 幌別岡志別公園

- ・ 登別組6名、2台の車に便乗し出発。途中、苫小牧でMさんと合流し、道々樽前錦岡線を走る。紅葉が進んでいて、とてもきれい。
- ・ 国道453号線を走り、札幌市内に入る。西区にある『緑ヶ丘療育園』横の駐車場が集合場所であり、登山口になっている。
- ・ リーダーが笑顔で迎えて下さった。間もなく、ザリーダーも到着。お久しぶりです”ウドの山、以来ですね！！“。

8:45

- ・ 挨拶もそこそこに出発。
- ・ 登山と云うべきか？ハイキングと云うべきか？。案内板は、『一の坂』から『九の坂』まで表示されています。
- ・ まずは、一の坂から。いきなり少々急な登りです。が、前方に親子連れ、お父さんと子ども二人。一人は3歳位の幼児です。お父さんに手を引かれ頑張って歩いています。”えらいこと！！”。
- ・ 三の坂に来ると、宮の森沢とこぶし沢の分岐点。リーダーの『こぶし沢の方に進んで！』の掛け声でそちら目指し登ります。
- ・ 八の坂まで来ると”あずまや”がありました。連休の初日とあって、家族連れ、お友達同士、体力作りに等と近隣の人達が気軽に訪れることのできる山の様です。
- ・ 歩くこと50分、三角山山頂に着きました。

9:35~45 三角山山頂(一等三角点とあった)。



- ・ 三角山を少し下り、平坦な尾根道を歩くこと30分

10:15(着) ・ 大倉山ジャンプ競技場を見おろす展望台に到着。ここでは札幌の街を一望することができます。



- ・ 遠くにテレビ塔、正面には円山市営球場、宮の森ジャンプ台、藻岩山と樹々も所々赤・黄と色付きとてもきれいです。

- 10:30(発) ・ たっぷり休憩し、奥三角山に向かいます。
- ・ 尾根道を下って行き、前方に見える三角にそびえているあの山が” 奥三角山”
 - ・ 少し行くとマタマタ分岐に来ました。左の表示板には【私有地につき立ち入り禁止】、右は【小別沢】とあります。
 - ・ 登山願望の強い我々は立ち入り禁止でも” こっちでしょ !! “と急登を選んだのです。
 - ・ “タイム!!～滑るよ～ 急だよ～” (こんなハズじゃないでしょ?) 気合が入っていませんでした。
 - ・ 後方を登っていると思っていた、SさんKさんNさん達はいつの間にか先にスルスルと登り着いていました。 さすが!!

11:05(着) ・ 奥三角山山頂

- ・ 息を切らしながら到着。記念写真に収まり下山。
- ・ さて、来た道を降りるか? ならかな坂を降りるか?



- ・ 安心安全をモットーとする我々は“もちろん”後方を選択です。
- ・ ゆるやかな坂道をゆったりと下って行き、散策路に続いている小別沢分岐で少し早い昼食をとり、来た道を登ったり下ったりと、まさにプチ縦走です。
- ・ 予定の時間より、少し早く登山口に着きました

13:00(着) ・ 登山口

- ・ リーダー、サブリーダーとお別れをし、NさんOさんの運転する車で帰路につきました。
- ・ 間もなく、雨が降り出しました。雨は次第に本降りになり、紅葉した山々が一層鮮やかに見えました。
- ・ 計画してくださったリーダーありがとうございました。お世話になりました。

とても楽しいプチ縦走でした。

